

平成29年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【選択領域】受講者が任意に選択して受講する領域		
講習の名称	【選択】身近な地域社会への参加としての生活科の学び		
開設日	平成29年8月23日(水)	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼・小教諭	受講人数	30人
講習の形態	対面授業	会場	佐賀大学:教養教育1号館122教室
担当講師	佐長 健司		
講習のねらい・到達目標	地域社会の一員へと成長するために、地域社会への参加としての学びという視点から生活科授業をとらえ直し、生活科の授業と学習評価について具体的に構想することができる。		
講習内容	学校内部にとどまることなく、生活科の学びを身近な地域社会への参加になるように拡充したい。小学生であっても、地域の人々とも協働しながら、地域社会の生活の向上に貢献するとともに、地域の一員としてのアイデンティティを形成する学びについて考察する。このような地域貢献とアイデンティティ形成を目標とする生活科授業の開発について、講義、及びグループ活動によって実践的なレベルで明らかにする。		
評価方法・基準	成績評価は、筆記試験の成績及び出席状況から総合的に判断する。評価基準は、総合点で60点以上を合格とする。		
	認定試験に関して	資料の持ち込み (可)	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00~10:30 (90分)	佐長 健司	生活科が育成する資質・能力について考察し、求められる現代的な学力の1つは、地域社会の一員としてのアイデンティティの形成であり、そのためには地域社会へ参加する学びが必要であることを明らかにする。	
II 10:45~12:15 (90分)	佐長 健司	地域社会への参加としての学びを実現する生活科の授業と学習評価のあり方について、グループになって考察を行い、具体的な授業と学習評価を構想する。	
12:15~13:15	昼休み		
III 13:15~14:45 (90分)	佐長 健司	グループ活動によって構想した具体的な授業と学習評価について発表し、グループ相互に質疑応答と意見交換を行い、地域社会への参加としての学びについて考察を深める。	
IV 15:00~16:30 (90分)	佐長 健司	成績評価のための試験を行う。課題は、地域社会への参加としての学びを実現する生活科授業の簡単な学習指導案の作成とする。	
持参するもの	筆記用具とノート他には、生活科の『学習指導要領解説』と教科書、これまでに作成した学習指導案など。		
予習について	可能な範囲で文献やインターネット等によってリサーチし、地域社会への参加としての学びについて予備的に考察しておくこと。		
受講上の注意	一方的な講義ではなく、質疑応答やディスカッション、グループ活動等を取り入れて進めるので、積極的な参加を求めたい。		